

燃えろ鹿工

鹿児島工業バレーボール部歴史

—— 平成9年度 鹿工紀要より ——

3. インターハイ出場の跡

出場回数	年度	開催地	監督 部長	チームの特徴
1回	昭和27	藤沢市	監督 福元健吉	9人制の時代で中央公園コートで行われる。福元先生は赴任早々監督を引き受け初優勝。
2回	28	福島県	監督 福元健吉	2年連続(9人制)優勝, 17チーム参加で1セットも落とさず優勝。
3回	38	丸亀市	監督 松清康則	優勝の二文字をめざし, 打倒鹿商で厳しい練習が実を結び, 10年ぶり3回目の優勝。
4回	41	八戸市	監督 松清康則	6人制での初出場、上国料は中学校ではピッチャーだったが高校から始めエースに。
5回	平成元	高松市	監督 倉元敦弘 部長 松浦典章	優勝から遠ざかること23年間の末, 新しい鹿工バレーの流れの魁となった。
6回	2	古川市	監督 松浦典章 部長 濱田英郎	平均身長184cmの大型チームで, 九州3位, エースの上野真二郎は住友金属で活躍する。
7回	3	三島市	監督 松浦典章 部長 唐崎濱田	3年連続出場である。郡山, 田口両エースが鹿商優位をひっくり返した。
8回	6	魚津市	監督 柿元信一 部長 唐崎澄夫	柿元コンビバレーが2年の沈黙の後花開く。上野を中心にまとも九州3位, 決勝Tに進出。
9回	7	松江市	監督 柿元信一 部長 唐崎澄夫	二宮、大迫の2枚看板で勝つ, 連続出場で意気あがる。決勝Tに進めず。
10回	9	亀岡市	監督 柿元信一 部長 唐崎澄夫	3年18名で総合力があり, バランスの取れたチーム。決勝Tで市立船橋と接戦をする。
11回	10	松山市	監督 柿元信一 部長 唐崎澄夫	エース岩下の強打、センター永田の確のあふ攻撃を中心により、鹿商、鹿商との三つ巴を制した。

春高バレー（全国選抜大会）出場の跡 （3月20日～25日）東京代々木体育館

回数	年度	監督 部長	チ ャ ム の 特 徴
1	昭和63年	監督 倉元敦弘 部長 松浦典章	1県1校の代表制になった年の22年ぶりの全国大会出場である。初戦突破ならず。
2	平成元年	監督 松浦典章 部長 濱田英郎	大型チームで、攻撃型のチーム。レシーブが良ければ全国上位レベルのチーム。
3	5年	監督 柿元信一 部長 唐崎澄夫	主将の上野を中心に3年18名がよくまとまり、コンビバレーを展開、沖縄石川高校に惜敗。
4	6年	監督 柿元信一 部長 唐崎澄夫	二宮、大迫中心のオープン型のバレーをする。エースの二宮は173cmの身長で打ちまくった。
5	8年	監督 柿元信一 部長 唐崎澄夫	エース坂元の強打、松田のブロックとセッター柿元のトス回しのコンビが中心、強豪岡谷工に健闘。

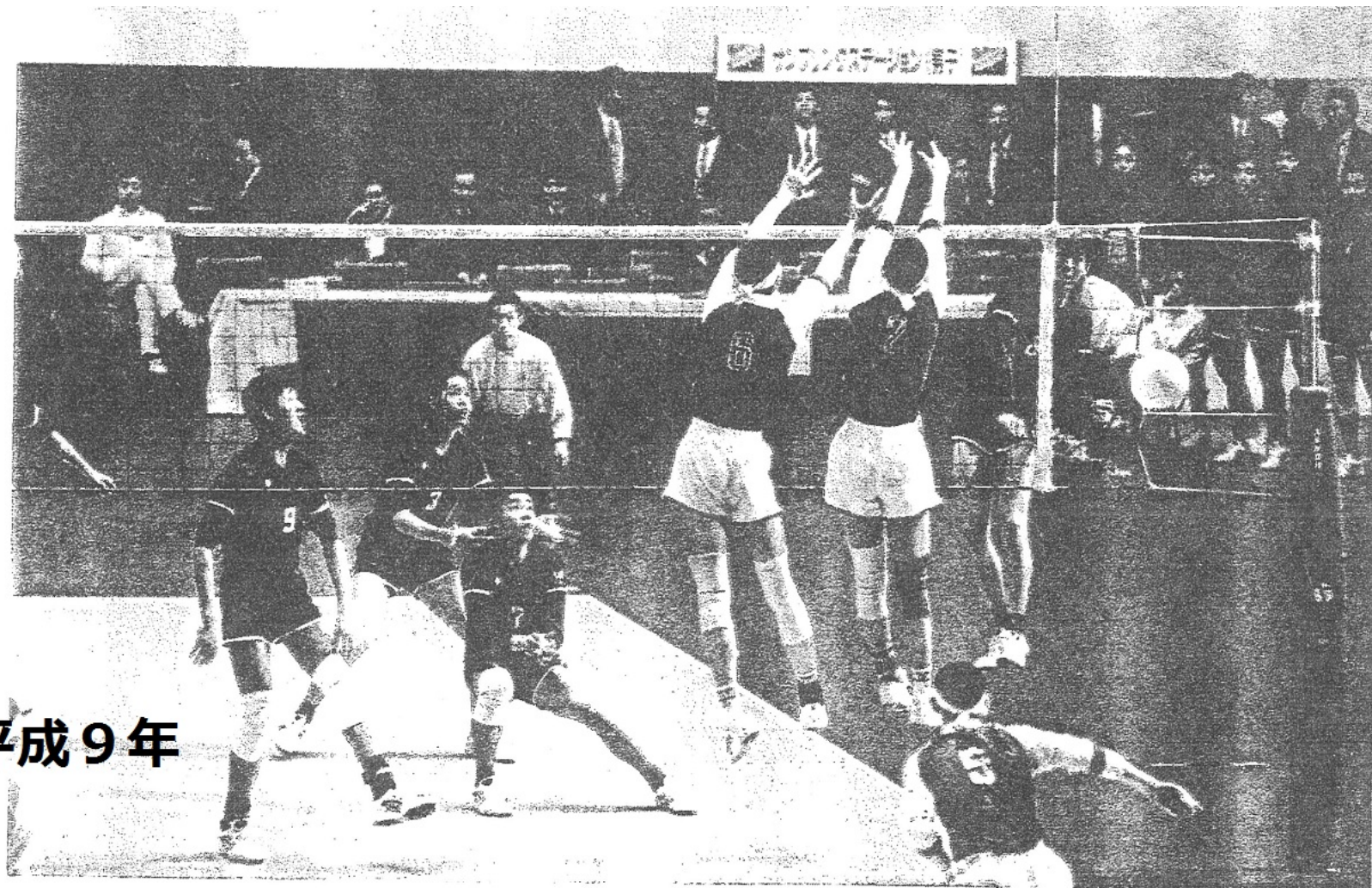


鹿児島工業高等学校

鹿児島県代表 2年ぶり5回目

〒890 鹿児島県鹿児島市草牟田2-57-1 ☎099-222-9205

平成9年



第28回全国高等学校バレーボール選抜優勝大会

平成9年3月20日～26日
東京・国立代々木第一体育館

スホー

鹿工と鹿商一連勝

高校バレー選手権縣予選

金日本高校バレー・ボール選手権大会開会式高見子達は五日、鹿児島市中央公園コートで男子十七校、女子十校が参加してひろかれ、男子は鹿児島工、女子は鹿児島がそれぞれ三連勝した。なお鹿児島工、鹿児島工は八月上、中旬福岡県と埼玉県で行われる全日本高校バレー・ボール大会の出場権を得た。或はつきのとおり。

一〇 塩田〇 田田〇 〇 鹿見海島
 二〇 鹿田〇 二〇 鹿田〇 二〇 鹿田
 三〇 鹿田〇 二〇 鹿田〇 二〇 鹿田
 四〇 鹿田〇 二〇 鹿田〇 二〇 鹿田
 五〇 鹿田〇 二〇 鹿田〇 二〇 鹿田
 六〇 鹿田〇 二〇 鹿田〇 二〇 鹿田
 七〇 鹿田〇 二〇 鹿田〇 二〇 鹿田
 八〇 鹿田〇 二〇 鹿田〇 二〇 鹿田
 九〇 鹿田〇 二〇 鹿田〇 二〇 鹿田
 一〇〇 鹿田〇 二〇 鹿田〇 二〇 鹿田

福山◇陸軍工2—0川内(三回戦)◇鹿商2—1第九◇鹿工2—0第九夜間◇玉崎2—0因分◇鹿陸工2—0因分突進優勝戦)

商 標 工 2 2121 1817 U 商 標

玉
鳳
2
12110
71821
四
十

21

工
 2
 212
 1
 57
 0
 三
 五

女子(二回)の図？
知心の城？—中二

一、婦女の地位の改善

應天縣志卷之四

都市对抗野球

華やかに開く

[illegible]

古心齋
劉子昂

取

田一

一
バ
グ
一

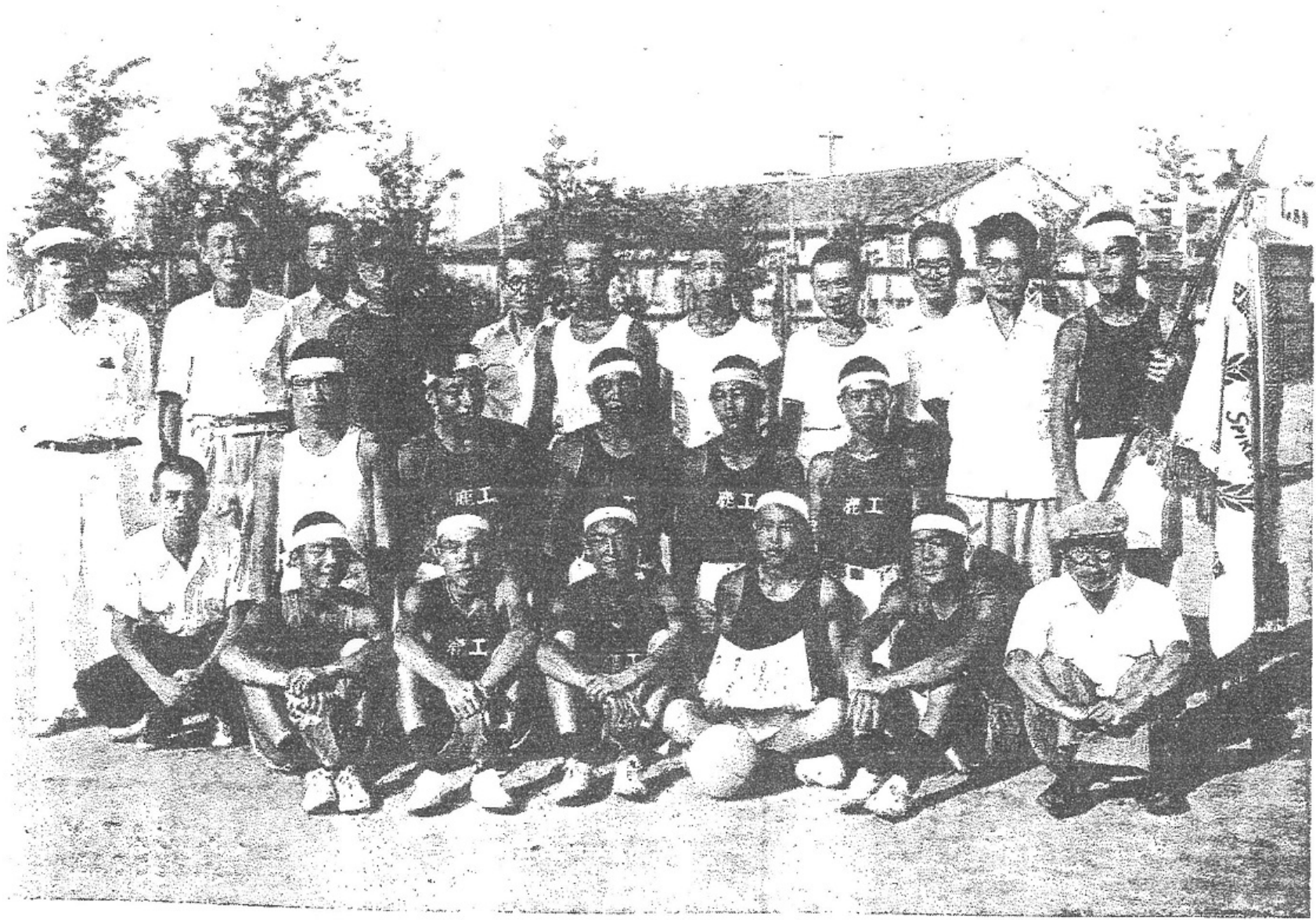
名器
鐵器

— 1995 —

打靶，(

ホコちゃん





鹿工、3度目の栄冠

鹿女、2年ぶり15度目

全国高校バレー
県予選 最終日
第千五百回全国高校バレー
バレー選抜大会鹿工・鹿女
鹿女が4年ぶりに三度目、
女子は鹿女が2年ぶり
十五度目の優勝を飾った。
両チームは全国大会(3月
20・25日・東京都)に、
男女の上位4チームが鹿
工・鹿女が鹿女が鹿女(2
日、鹿女が鹿女が鹿女)



【男子決勝 鹿工・鹿女】第一セット、鹿工・上野(右)がスパイクを決め、4とする

|| 桜島町総合体育館

△決勝
鹿 工 2 15115
鹿 女 121510
鹿工は第一セットからエ
ース上野、藤山らの破壊力
で、白熱した戦いになった
が、勝ち誇って攻めた鹿女
が、鹿工が鹿女を振り切っ
た。

ハイライト

第二セット14と鹿女が
大勢を決めた男子決勝。しかし、
鹿工に優勝を決めるあと1点がな
かなか入らない。12点まで追い上
げられる。タイムを取った鹿工は
一監督は「鹿女を倒す」と選手
を落ち着かせた。「勝ちを懸けるの
が一番怖かったから」と振り返る。
エースの上野やこの目へスパイク、ブロック
にと絶好調の太田を中心、冷静にボールを
さばいて迎えた四度目のマッチポイント。ネ
ット際のプレーが相手反則(タッチネット)
を誘い、熱戦を締めくくった。
あつげにとられる鹿女は逆に、歓喜
がはじけた鹿工。ベンチの鹿女も思わず跳び

のあるスパイクに加え、大
迫のブロックが面白いよ
うに決まり主導権を握っ
た。
鹿女は第一セットで一時
は12-10と逆転するなど粘
りを見せたが、大事な場面
でのサーブミスで流れを壊
してしまった。

冷静なプレーで 鹿工 熱戦締めくくる

はねて、四年ぶりに面打ちを手中に収めた
選手を迎えた。
チームは昨年十一月の新人戦決勝で鹿女
鹿工に0-2と完敗した。エースをけがで欠
いていたこともあったが、優勝を狙っていた
だけに痛恨の黒星。自信を失いかけていた。し
かしその直後の九州大会で優勝した鹿女は
四回に連続、勝ちしなかったものの「やれ
ばできる。自分たちのやってきたバレーを信
じよう」とやる気を取り戻した。
二宮、相星の二枚ワッダーに加え、全員が
どこからでも打てるのが今チームの特徴。全
国でもベストはまあいいから」と話す上野
主将の言葉は、同様に響いていた。

番号	氏名	学年	身長	体重	胸囲	S	J
①	和 賢志	2	181	69	88	72	79
2	清政	2	176	67	94	75	75
3	山田	2	184	79	94	75	75
4	山田	1	181	70	89	70	81
5	宮内	2	181	63	85	65	66
6	宮内	2	172	62	84	68	72
7	宮内	2	175	66	86	68	70
8	宮内	2	179	72	86	68	72
9	宮内	2	174	69	89	70	69
10	宮内	2	163	57	80	72	70
11	宮内	2	175	66	88	70	69
12	宮内	2	184	69	86		

男子・鹿工は鹿商破る

高校バレーボール
選抜優勝大会県予選

第28回全国高校バレーボ
ール選抜優勝大会県予選会
最終日は二日、鹿児島郡桜

【男子】
▽準決勝

鹿児島商2	1515	95	0	鹿児島実
鹿児島工2	1515	76	0	鹿屋農
鹿児島工2	1515	89	0	鹿児島商

鹿商、好機に
ミスが目立つ

【評】好機を生かし、得点を重ねた鹿児島工が鹿児島商を下した。
鹿工はエース坂元を中心にオープン攻撃を主体に時間差、速攻など多彩な攻めで鹿商をほころう。守っても、鹿商のエース、浜崎、盛重の強力なスパイクをブロックで止め、フェイントも確実なレシーブで拾うなど終始安定していた。鹿商は好機にミスが目立ち、本来のリズムで戦えなかった。

島町の町総合体育館で準決勝、決勝が行われ、男子は鹿児島工が2年ぶり5度目、女子は樟南が21年ぶり2度目の優勝を飾った。
男子決勝は鹿工と鹿児島

新人戦の雪辱晴らす

○十一月の新人戦で鹿児島商に敗れた雪辱を晴らした鹿児島工。一月中旬、鹿屋市であった大会では2-1で勝っており、この時の試合をビデオで徹底的に研究、特に鹿商のフェイント対策に力を入れたことが奏功した。セッターの柿元、宇都が確実にフェイントボールを上げ、攻撃につなげた。「リードして守りに入る場面もあった。そういうときに積極的に攻められるよう、強化しなければ」と柿元信一監督は課題を挙げた。

商の対戦。鹿工は鹿商の高さを多彩な攻めで打ち破り、2-0のストレートで下した。女子は力強い攻撃を見せた樟南が、粘る鹿児島女を2-1で退けた。

男子は鹿工 2年ぶり

バレーボール

(鹿児島アリーナ)
▽男子決勝リーグ

鹿工2	1515	06	0	大島
鹿屋農2	1515	11	1	鹿商
鹿工2	1515	117	0	鹿屋農
鹿商2	1515	58	0	大島
鹿工2	1715	1511	0	鹿商
鹿屋農2	1515	85	0	大島

平成9年高校総体鹿児島県予選

(鹿工は2年ぶり9度目の優勝)
順位 ①鹿工3勝②鹿屋農2勝
1敗③鹿商1勝2敗④大島3敗

H9

平成9年8月全国総体より

【バレーボール男子決勝トーナメント2回戦・鹿児島
工市立船橋（千葉）】第1セット、鹿児島工の岩下
（右上）のスパイクが決まり、9-12と追い上げる。国
部町の国部高体育館で



バレーボール

（国部町・国部高体育館ほか）

【男子】

▽決勝トーナメント2回戦

市立船橋 2 (15 | 11) 0 鹿児島工
（千葉）

鹿児島工決勝 T進出

バレーボール

（鹿児島運動公園体育館）

▽男子予選グループ戦

鹿児島工 2 (15 | 6) 3 春日丘
（愛知）

（鹿児島工は決勝トーナメント進
出）

鹿南

(熊本) 15